

15回記念 小久慈朝市出店者

清水川 幸 男 四十八灯台 <small>※注文受け中!ー7月末迄に 小久慈市民センター ☎59-3051 8月7日第2回朝市受け渡します。</small>	清水りんご園 野 菜	<small>ふるさと未来づくり事業</small> じゅうね研究会 じゅうね油 じゅうねパウダー
体育文化部 くじ引き&飲み物 等	なかやま 野菜・米・田楽 ハンドメイド雑貨	萩生田 さと子 野 菜 他
日 沢 志奈子 小麦だんご・みみっこ がんづき・じゅうね串餅	<small>やまね未来づくり会</small> べっぴんカフェ <small>チーム</small> 軍配餅 他	馬 内 エイ子 野 菜 他
水 上 農 園 トマト・キュウリ フルーツトマト 他	水 上 ハツネ 野 菜	Lounge SIESTA 珈琲豆・焼菓子
ルピナス 野 菜・小 物	あま 処 がんづき・ポップコーン おでんこんにやく 他	大向商店 冷凍品詰め合せ 乾物・缶詰 他
<small>ふるさと未来づくり事業</small> カフェチーム 自家焙煎コーヒー	久慈未来 食塩・クッキー 焼き芋 等	工 藤 功 木工工芸品 (フクロウの彫り物)
<small>ふるさと未来づくり事業</small> 小久慈焼チーム 小久慈焼 (食器等)	久慈市歴史民俗資料室 朝市特別開館 (無料) <small>貴重な歴史民俗資料が多数展示、この機会にご覧ください。</small>	

15回記念小久慈朝市開催

7月3日(日) 抽選で玉子・商品券が当たる!

- はじめに 小久慈朝市は平成 30 年7月8日(日)にスタートし、今年で5年目になります。
 「台風で中止」、「コロナ禍で中止」等もあり、この4年では 14 回開催し、平均 13 店の出店(去年は 16 店)があり、毎回 300 人~400 人のご来場で、4年間では 5,000 人以上になりました。
 小久慈の皆さんのご協力を頂き、「親しまれ愛される朝市」になって来たと思っています、ありがとうございます。
 今年の第1回朝市は「15回記念朝市」となります。
- 15回記念朝市 7月3日(日) (下記の要領)
 今年の第1回朝市は、参院選のため7月3日(日)朝8時から「15回記念朝市」として開催します。
 記念朝市の開会セレモニーには遠藤久慈市長をお招きしご挨拶頂く予定です。
 抽選で玉子や商品券が当たるかも!今年初めての朝市です、大勢の皆さんのお出でをお待ちしています。
- 出店者は 6月初めからこれまで出店された皆さんを高谷集落支援員と朝市チーム事務局が訪問し、作付けの状況など意見交換し出店をお願いをしました。お陰様で今年も多くの方に出品して貰う事が出来ます。(出店予定者は4頁掲載)
- コロナ対策 「入口は正門1カ所」、「名簿記入」(下記入場整理券に記入)、「検温」、「消毒」、「マスク」の着用をお願いします。休憩所での飲食は可能。
 又、県や市のイベント自粛要請があった場合や複数の関係者が感染した場合等は中止になる事もあります。

開催5年目
15回記念

小久慈朝市

7月3日(日)
 午前8時~9時30分頃
 旧長内中学校玄関前

※来場者抽選でいずれか
玉子(6個入) 100名
100円共通商品券 50名
様に当たります。

※来場の際右の入場整理券に記入し受付に提出してください。

小久慈

まちづくり通信

第68号
 令和4年6月15日
 小久慈まちづくり協議会広報委員会
 久慈市小久慈町 21-47-14
 小久慈市民センター
 電話 59-3051

2・3頁記事
 ・まちづくり交流会
 3頁記事
 ・小久慈小4年生と交流
 4頁記事
 ・朝市出店者名

キ リ ト リ

小久慈朝市入場整理券 [コロナ感染対策]	
代表者氏名	同伴者
電話番号	名
住所	小久慈町内からお越しの方は地区名に○をつけて下さい。 横合 岩瀬張 上日当 下日当 大沢田 秋葉 琥珀 柏木 大平 幸町 日吉 滝 (株)十文字チキンカンパニー久慈工場 小久慈町以外からお越しの方は地域名をご記入下さい。 地域名 []

5月15日(日) 小久慈だヨ！ 全員集合！！ 初めての「まちづくり交流会」を開催

平成28年度から「住みたいと思うまち」を目指す「ふるさと未来づくり事業」に「朝市、カフェ、桜、小久慈焼、じゅうね」の5チームで取り組んでいます。

この間で初めて小久慈町内の皆さんに活動を報告する「まちづくり交流会」を開催しました。

開催に当たって、5月1日に「小久慈だヨ！ 全員集合!!」「まずは、きこう！ しゃべろう！ やってみよう！」と気軽に参加しやすい内容のチラシを皆さんにお配りしました。

◎当日の内容は

- ・小久慈まちづくり協議会の活動紹介 八屋事務局長
- ・未来づくり事業を指導している地域づくり振興課二又課長より「久慈市の地域づくり」のお話
- ・チーム活動の紹介では各チームの代表が映像を使ってこれまでの活動を分かりやすく紹介

◎チーム活動紹介

【朝市チーム】

記念すべき初朝市は平成30年7月8日に開催しました。4年間で14回の朝市を開催、地元の皆さんの採りたての野菜や果物、ピザ、お団子、お汁粉、山根の軍配餅等が出品され、地産地消で資源・資金の循環を目指しています。

毎回300名~400名のご来場があります。ご理解ご協力ありがとうございます。

【小久慈焼チーム】

小久慈焼は貴重な小久慈の観光資源であり、温かく観光客を迎えるために「5月の連休前」「お盆前」「秋仕舞い」と観光シーズンに併せ、年3回草刈りや草取り等の環境整理を行っています。朝市には小久慈焼を出店販売しています。又、年1回陶芸教室（今年は11月20日頃）も開催しています。会場では「カップルで参加の教室」を開催するようご意見を頂きました。

【カフェチーム】

元々「古民家カフェ」の開催を目指していましたが、法的規制等ハードルが高く、丁度「朝市」も始まり、朝市でカフェコーナー（休憩スペース）を作り「自家焙煎コーヒー」の販売をしています。

市民センターでの事前の焙煎も慣れて上手になりました。今年は「アイスコーヒー」にも挑戦します。

【桜チーム】

平成30年の調査では、小久慈エリアに814本の桜の樹を確認し「桜マップ」を作成しました。今年は4月22日（金）にセンターから滝ダムまでの往復7kmを花や木、バッキーの雄雌等の解説も含め楽しく「桜ウォーキング」を行い、デーリー東北に大きく（A4以上）掲載されました。

【じゅうねチーム】

令和2年に結成、先進地（軽米）を視察し、翌年春には日吉地内の休耕地を借りて、健康食品の「じゅうね（エゴマ）」の栽培を始めました。

秋には収穫し「種子」からパウダーやエゴマ油を作り、朝市でも販売しました。今年は畑地の面積を倍の1haにしました。草取り等人手が欲しいのでお手伝いをお願いします。



朝市チームの活動紹介

※意見交換では貴重なご意見を頂きました。

- ・各グループの活動の様子が分かり大変勉強になった。
- ・チラシだけ見て「実際に参加して良いのか」と思う方もいた。
- ・この様な地域の活動に子ども達も関われる様にして欲しい。等々皆さんから頂戴しましたご意見については、今年度の活動にお母さんや子ども達が一緒に参加出来る工夫をして行くことにしています。

展示品を見ながら交流



今回は、日沢志奈子さんの「小久慈名物じゅうね餅」の振る舞いもありました。【写真左：じゅうね餅を手渡すメンバー】

「まちづくり交流会」は以上の様に「堅くなく、楽しい」企画です、来年も気楽にご参加願います。

次回はチラシを見たら「ためらうことなく」ご参加下さい。近所の各チームの皆さんが待っています。

「じゅうね餅」は「小久慈名物じゅうね餅」と命名しました。



小久慈小学校4年生の皆さんと交流

まちづくり協議会の活動を紹介

小久慈小学校の「総合的な学習」の目標では「地域の特徴やよさに気付き、それらが人々の努力や工夫に支えられていることに気付き、自ら進んで地域社会に関わろう」等とされてます。

5月17日（火）14:45~15:30 地域の活動を知って貰うために、4年生の「総合的な学習」の時間で「小久慈まちづくり協議会の活動」を紹介しました。

当日は市民センターから横道所長、工藤係長、まちづくり協議会から鹿糠会長、八屋事務局長、大久保広報委員長が出席しました。

始めに、横道所長から「市民センターの活動と事業内容」が映像により紹介されました。

続いて、八屋事務局長から大久保広報委員長制作の映像を基に、まちづくり協議会の活動として「地区敬老会」「町民運動会」「文化祭」、「フキ取り体験交流会」「親子ウォーキング」等小学生も含めた活動を映像で紹介し、映像を見て「あっ、いた」等の声もありました。

最後に「小久慈はもっと良くなる」として

- ・市内では人口が減っているが小久慈は減っていない。
- ・恐竜と琥珀、小久慈焼、海の見えるダムなど観光施設が多い
- ・近くに総合運動公園の計画がある
- ・久慈最大の桜街道がある。
- ・日本海溝地震津波の浸水深で市役所の移転が検討されている。「小久慈に市役所を誘致し、小久慈を久慈市の中心にしよう」と呼びかけました。

今年の活動には、皆さんにも参加して貰うような計画をすることを約束して話を終わりました。

活動を報告する機会を頂きありがとうございました。

小久慈まちづくり協議会
事務局長 八屋 勉

まちづくり協議会の活動について、映像を使って説明する八屋事務局長

